



ご支援・ご協力ありがとうございました

今年で第4回目となる、福島保養キャンプ in みえ（8月3日～8月12日の10日間）を無事に終了しました。

三重県伊賀市の愛農高校の同窓会館で開催し、8家族21名（大人8名、子ども13名）が参加されました。そしてたくさんのボランティアの方にお手伝いいただきました。

子どもたちは、放射能の心配をしないで外に出られることが嬉しい様子で、カエルやセミ、カブトムシなどさまざまな虫を捕まえていました。また花を摘んだり泥んこ遊びや水遊びを楽しみました。お母さんは食事や体のこと、暮らし、子育てなどについて学びました。自宅に帰ってから家族を守り、生きるすべを学びました。

一方、保養キャンプをして改めて感じることは、福島だけでなく関東地方でも体調不良を訴える子どもたちが増えているという現実です。今年、鼻血がよく出る、喉に嚢胞がある、血液検査に異常があるなどの症状を抱える子どもたちが参加しました。「福島に住むことを決めたが、年に1回はこうした保養に参加して、家でもできる限りのことをして子どもを守りたい」というお母さんの声がありました。



地元では、子どもの病気の不安や、放射能汚染の問題を語れる場が少なく、一人で悩んでいるという人がほとんどです。この保養キャンプに参加することにより、悩みを打ち明けて話し合うことができる、心から共感しあえる友人ができるということは、お母さんたちの心の支えとなっています。

参加者の皆さんからは、自然環境が良い愛農で、皆様が温かく迎えてくださったことに対する感謝の思いが述べられ、参加者の多くが、来年も愛農での保養キャンプにぜひ参加したいという言葉を残して、それぞれの帰路につきました。

参加者の皆さんからは、自然環境が良い愛農で、皆様が温かく迎えてくださったことに対する感謝の思いが述べられ、参加者の多くが、来年も愛農での保養キャンプにぜひ参加したいという言葉を残して、それぞれの帰路につきました。



この福島保養キャンプ in みえに思いを寄せてくださったすべての皆さま、温かいご支援、ご協力をありがとうございました。

原発事故による放射能の影響の心配から、福島やその近隣県に住む人の中には「子どもを外で思い切り遊ばせられない」「放射能の低い場所で過ごして被ばくを低減したい」という思いを抱いている人がいます。私たちはその声に応えて、福島の子どものために美しい自然が残る三重県に招き、心と体をリフレッシュしてもらおうと、2014年から、毎年夏に保養キャンプを開催しています。今後も皆様の温かいご支援をお願いいたします。



サポーター募集中 年会費 2,000円

サポーターに登録すると、年に1回の活動報告書をお送りします。申込書（ホームページからダウンロードできます）に必要事項を記入してメールまたは郵送の上、年会費2000円をお支払いいただくと登録完了となります。

福島保養キャンプ in みえ 実行委員会

住所 〒510-0827 三重県四日市市赤堀南町 1-7-401 (園田方) メール miemisugifukushima@yahoo.co.jp
ホームページ <http://miemisugifukushima.jimdo.com/> フェイスブック <https://www.facebook.com/mmf332>

いつでも
ご支援
受付中です

振込先

【銀行名】 ゆうちょ銀行

【店名(店番)】 二二八店 (228)

【預金種目】 普通預金 【口座番号】 1323909

【口座名義】 福島保養キャンプ in みえ

〈ゆうちょ銀行からの場合〉

【記号-番号】 12270-13239091

【口座名義】 福島保養キャンプ in みえ

〈他行から振り込まれる場合〉



ホームページへ

福島保養キャンプ in みえ

～自然食と里山の暮らし体験～

活動報告 2017



2017年8月3日(木)～12日(土)

三重県伊賀市別府 690 愛農高校 同窓会館